



みおつくし

放送大学大阪学習センター 平成30年11月発行



平成30年度第2学期入学者の集いで、西田所長を囲む出席者たち(30. 10. 7(日))

《目次》

巻頭言	1	◆ 第13回美術展	7
----- 歴史の散歩道 -----		◆ 第11回放大河堀祭	7
◆ 第27回『中之島パート2』	2	【特集】大阪学友・同窓会だより	7
----- 実施報告 -----		----- 開催案内 -----	
◆ 平成30年度第2回卒業研究勉強会	3	◆ 平成30年度第2学期第2回学習支援の集い	8
◆ 平成30年度修士チャレンジ勉強会	3	----- お知らせ -----	
◆ JICA ボランティアセミナー	3	◆ 事務室からのお知らせ	9
◆ 情報処理実習(情報リテラシー)	4	◆ 図書・視聴学習室からのお知らせ	11
◆ 心理学特別講演会	5	◆ キャンパス・スケジュール	13
◆ 平成30年度第1学期学位記授与式	5	----- サークル紹介 -----	
◆ 平成30年度第2学期入学者の集い	6	◆ 中国語サークル『你好』	14
◆ 平成30年度第2学期第1回学習支援の集い	7	◆ グリーン・コミュニケーション	14

巻頭言

クリスパー・キャスナイン (CRISPR-Cas9)

大阪学習センター 客員教授 戸部 義人



みなさんはクリスパー・キャスナインという用語をお聞きになったことがあるでしょうか？これは「高校生が数日でできる」と言われるほど操作が簡単な遺伝子編集技術のことです。科学的に画期的なだけでなく、その社会的影響の大きさからも、今大きな注目を集めています。CRISPR (CRISPER ではないのに「クリスパー」と発音します) とは、Clustered Regularly Interspaced Short

Palindromic Repeats (クラスター化され、規則的に間隔があいた短い回文構造の繰り返し) の略で、1987年に九州大学の石野良純教授らが*大腸菌*のDNA中に発見した特徴的な部分構造のことです。その後、他の研究者によってさまざまな細菌がウイルス感染に対する防御機構としてDNA中にCRISPR構造を備えていることが見出されました。さらに、細菌が、ウイルスの攻撃を受けるとそのDNA中のCRISPR部分をピンセットのように使ってウイルスのDNAの特定の位置を固定し、さらにCas9というCRISPRと共同して働くDNA分解酵素をハサミのように使ってウイルスのDNAを切断するという、実に巧妙な免疫機構をもっていることがわかりました。

ところが、2012年に、カリフォルニア大学バークレイ校のジニファー・ダウドナ教授とスエーデンのウメオ大学(当時)のエマヌエル・シャルパンティエ教授が、細菌の免疫機構に含まれるCRISPR-Cas9の作用原理を利用して、遺伝子を編集する新しい技術を開発したことで状況が一変しました。すなわち、彼女たちは、特定の機能発現に関わるDNAを認識できるように設計したCRISPR構造をもつ人工分子とCas酵素を用いてそのDNAの特定の位置を切断し、さらに切断したところを別のDNA断片で置き換えることに成功しました。遺伝子を編集する技術にはすでに実用化されているものがいくつもあります。しかし、この方法が従来のもとは異なる画期的な点は、DNA中の編集したい核酸を正確に編集することができることと、いたって操作が簡単なことです。そのため、この方法は瞬く間に分子生物学や生命科学分野に広がり、ダウドナ教授はノーベル賞の最有力候補と言われています。さらに、遺伝子治療のような医療への応用が非常に期待されており、実際にアメリカでは今年中にCRISPRを用いた遺伝子治療の試みが行われる見込みです。また、実験用のモデル動物がCRISPRを用いて作られているほか、動植物の品種改良による農業、畜産、漁業、エネルギーなど、さまざまな産業や人類社会のあらゆる側面に大きな影響を及ぼす可能性があります。アジアゾウの遺伝子をマンモスの遺伝子に変えて、マンモスを再生するという映画のジュラシックパークのような計画もあるようです。しかし、CRISPRを用いる遺伝子工学の影響はポジティブなものだけではなく、たとえばヒトの胚を対象にした研究など、科学における倫理問題も生まれています。さらには、悪意をもった人間がヒトの遺伝子を改変できる大量破壊兵器を作る可能性さえあります。これらネガティブな側面に対する懸念から、ダウドナ教授らは研究者だけでなく一般市民を交えた議論の必要性を訴えています。



私の専門は有機化学ですので、CRISPR-Cas9の作用機構のような複雑な生命現象が「化学のことば」で語られるのを興味をもって眺めています。同時に感じることは、最近の生命科学分野の発展は著しく、私たちの生命や健康に大きな恩恵をもたらしている一方で、日常生活にかかわるさまざまな問題を含んでいるということです。これは生命科学に限ったことではありません。専門分野以外のより広い分野の研究者だけでなく社会全体が新しい技術を理解し、その動向に注視していかなければならないでしょう。放送大学の勉強会でも一緒に学び考えることで、そのような機会を提供できればと思っています。



(大阪大学名誉教授)

第27回『中之島パート2』

歴史サークル 全科履修生 上田 敏夫

土佐堀川に架かる難波橋の約 100 メートル下流に架かる橋が**梅檀の木橋**です。橋名の由来は此の橋の橋詰に昔、神功皇后が新羅から帰国の際、船をつないだという伝説がある大きな梅檀の木があったことによります。この橋は元禄年間以前に架橋されたようですが、度々の火災や洪水で架設されていなかった時もあり、**明治 18 年の大洪水**で流失して永らく復旧せず、その為に此の筋のことを**梅檀木橋筋**といわず**長堀川**に架かっている橋から**三休橋筋**といいます。橋の南詰には先年の台風で倒木した何代目かの**梅檀の木**の後継の若木が植えられています。橋を渡ると大阪の誇り、中之島公園のシンボル**中之島中央公会堂**の雄姿がせまります。**中之島中央公会堂**は、**北浜証券取引所の株式仲買人岩本栄之助氏**の寄付金によって大正 7 年（1918）11 月に完成しました。岩本栄之助の寄付申し出を受けて明治 44 年 8 月に設立認可を受けた**財団法人公会堂建設事務所**が、建築界の第一人者であった**辰野金吾氏**に推薦を依頼して指名された当時の我が国で活躍中の建築家 17 名による**設計コンペ**を実施しました。そのうち 13 名が大正元年（1912）の期日までに設計図面を提出、選考の結果、最年少の 29 歳、**岡田信一郎**が第一席に選ばれました。彼の設計に**辰野建築事務所**が修正を加えた設計図によって大正 2 年に始まった建築工事は、途中、**第 1 次世界大戦**による鉄鋼材の輸入が遅れ、工事の遅延を招きましたが大正 7 年 10 月 31 日無事竣工しました。



写真：梅檀の木橋

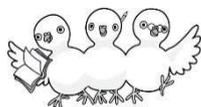
創建より 80 年を経て建物の老朽化と耐震基準の不適合によって、取り壊して新たに建て替えが検討されましたが、大阪市民の熱心な保存活動が功を奏し平成 11 年から 14 年にかけて公会堂の**歴史的、建築的価値**を損なわないようにし、併せて**バリアフリー化**と**最新の免震装置**の導入による**耐震化**を行って、保存、再生工事を完了しました。その結果、平成 14 年に国の**重要文化財**に指定され、大阪中之島にあって、水と緑、赤レンガ造りの**ネオ、ルネッサンス様式**の外観は中之島公園のランドマークとして大阪市民の誇る都市遺産となっています。

岩本栄之助氏は、明治 10 年（1877）、**父栄蔵の二男**として大阪市南区（現中央区）安堂寺橋通に生まれました。**栄蔵**は蠟燭の行商人から身を起こし、**両替商『錢屋』**を経営、明治 10 年 8 月、**五代友厚**によって**大阪株式取引所**が開設されると 160 名の**株式仲買人**に選ばれ、『**大阪商船株**』と**古金銀**の買い占めで多大の利益を得ます。**栄之助**は**大阪市立商業学校本科**（大阪市立大学の前身）を卒業後、明治 39 年、早世した長男に代わり家督を相続し、大阪株式取引所の株式仲買人として頭角を現してゆきます。日露戦争終結後の我が国の株式市場は『**満鉄株**』の公募等もあって過熱し、『**鐘紡株**』で巨万の富を得た『**鈴木久**』こと**鈴木久五郎**など『**成金**』族が続出、**栄之助**が大量に保有していた俗に『**大株**』と呼ばれていた**大阪株式取引所株**は明治 39 年 5 月に **151 円 50 銭**でしたが 12 月には **421 円**の高値を付け、翌明治 40 年 1 月 17 日には **671 円**の狂気相場を現出しました。あまりにも激しい暴騰ぶりに翌日 18 日に取引所は**臨時休会**をせざるを得なくなります。後に野村財閥の創始者となる**野村徳七**をはじめとする**地場中小証券**の仲買人の大半は**売り方**に回っており、連日の取引所に対する**追加証拠金『追い証』**請求に破産直前の窮地に立たされていました。翌 19 日に市場は再開されますが『**大株**』は『**大引け**』でなんと **774 円 90 銭**をつけます。生死の境目に立った地場証券の売り方代表 10 余名が、翌 20 日の日曜日に岩本家を訪ねて、持ち株の『**大株**』全部の売却を懇願したのです。後に**義侠の大立物**と呼ばれる**栄之助**は、21 日『**大株**』の『**成り行き売り**』を敢行しました。『**大株相場**』は 1,000 円の声がかかるその日に、意表をついて**大売り物**を發した**栄之助**でしたが買い方の大物が売り方に回る『**ドテン売り**』に出たこともあり、この年の 11 月には **92 円**迄惨落しました。多くの地場証券仲買人を救った**栄之助**ですが結果として思いがけない巨利を得ます。



写真：中之島・中央公会堂

明治 42 年**渡沢栄一**を団長とする**渡米視察団**に参加した**栄之助**は、かの地で社会貢献をする実業家たちの姿を見聞し、世話になった大阪の市民への恩返しとして**最先端の公会堂の建設**を決意して、**100 万円**を寄付します。その善行は市民の間で大きな話題を呼びましたが、その先には大きな波乱が待ちっていました。大正 5 年（1916）株取引に失敗した**栄之助**は責任をとり、ピストル自殺を図ってしまいました。【**その秋を、待たで散りゆく、紅葉かな**】**栄之助**の辞世の句です。



平成30年度 第2回卒業研究勉強会

7月14日(土)10時から、第2講義室において本年度第2回目の卒業研究勉強会を開催しました。この勉強会は卒業研究の経験者から、その経験談を発表してもらうことにより、卒業研究へのチャレンジを促すことを目的とした大阪学習センター独自の取り組みです。

世話人の村橋陽三さん(人間と文化)が中心となり、今回、田辺義巳さん(社会と産業)、藤本妙子さん(生活と福祉)、中野道夫さん(人間と文化)の3名に、質疑応答のみ近藤芳史さん(人間と文化)に参加していただき、卒業研究の経験談を発表していただきました。当日は、西田所長をはじめ、大野兵庫SC所長も飛び入りで参加され、兵庫SCの学生を含む卒業研究のチャレンジャー14名の出席者がありました。

終了後、茶話会が行われ、参加者から様々な質問が経験者に出され、活発な勉強会となりました。



写真：卒業研究勉強会での集合写真

平成30年度 修士チャレンジ勉強会

7月14日(土)13時から、第2講義室において初めての試みとなる修士チャレンジ勉強会を開催しました。この勉強会は修士課程への進学希望者が年々増加する中で、修士課程修了者から、その経験談を発表してもらうことにより、修士課程へのチャレンジを促すことを目的とした大阪学習センター独自の取り組みです。

世話人の村橋陽三さん(生活健康科学)が中心となり、今回、金子健一さん(自然環境科学)、上出吉則さん(情報学)、上田益嗣さん(生活健康科学)の3名から、①修士課程に進む前(準備から申請・受験・入学まで)②修士課程での活動の様子(オリエンテーションから口頭試問)③修士課程で学んだことと、今後の夢や目標について経験談を発表していただきました。

当日は、西田所長をはじめ、大野兵庫SC所長も飛び入りで参加され、京都・兵庫・三重・奈良の各学習センターの学生及び修士課程を目指す一般の方を含め32名の出席者がありました。終了後、茶話会が行われ、参加者から様々な質問が出され、修士課程への取り組みに対する熱い意気込みが感じられました。



写真：修士チャレンジ勉強会での集合写真

JICAボランティアセミナー

8月19日(日)14時から第2講義室で公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)近畿支部ならびに大阪学習センターの協力を得て、「JICAボランティアセミナー」を開催しました。セミナーは、河合青年海外協力協会近畿支部長の紹介で二人の方に来て頂きました。初めに青年海外協力隊の河津邦宣さんが、JICAの概要説明と経験談(トンガ王国にて、毎日笑顔で一日一善の日本語教師)、シニア海外ボランティアの苦楽啓史さんから、タイ国にて、教員養成大学で特別支援教育の支援について伺いました。フリートークでは、任地での生活環境や余暇の過ごし方等についての話があり、現地の行事に参加し生活を楽しみ交流を深め、今はもう一つの故国のようなのだとの感想が述べられました。

当サークルでは、今後も専門の方などを招き講演会、勉強会、学習相談会やビール工場などの社会見学を開催する予定です。

(文責：キャンパス情報倶楽部代表 西田 愉子)

情報処理実習 (情報リテラシー)

9月1日(土)、2日(日)の2日間にわたり、松浦敏雄客員教授他2名の講師により、情報処理実習(情報リテラシー)を開講いたしました。

受講生は29名。いずれも自称パソコン初心者の学生たちです。この実習は、初心者向けのパソコン実習として、本センターが独自に開講しているものです。実習の中では、パソコンの基本操作(Word, Excel, Power Pointの利用、電子メールの利用、システム WAKABA等の利用方法、インターネット上の検索方法等)を内容とするもので、毎年、応募者が殺到し、人気のある実習となっています。

以下に、受講後の感想を紹介します。



写真：情報処理実習の様子

・今回初めてパソコン講座を受講しましたが、学校教育制度の変遷など、世の中の動きを含めて基本的な内容の理解が重要であると思った。単にPC操作の修得のみならず、今後日常生活での活用方法、情報管理について勉強したいと思った。(60歳代、男性)

・世の中の流れが、PCを使いこなせないとだめな状態になってきている中で、今回の情報処理実習に参加することで再度、PCの基礎を学び直した。今まで自己流で使いこなしていたことを見直して効率よくPCを活用していきたい。(60歳代、男性)

・入学時はPC活用せず、センターに来てCD、DVDを利用していたが、今は家のPCでインターネット講義を受けることが出来て助かっています。インターネットを活用することで世の中の情報と接することが出来るが、PCの利用法、インターネット活用のリスクが未熟であった。本講義でパワーポイントを丁寧に教えてもらい、得るところが大きかった。松浦先生の親切なアドバイス、大学院生お二人の熱心な講義で大変有意義な実習でした。情報活用に一步前進できたように思います。有難うございました。(70歳代以上、男性)



・行き当たりばったりで、仕事でPCを使用していたのですが、基本的な知識を得ることが出来、よかったです。テキストも分かりやすく、役に立ちそうです。有難うございました。(40歳代、女性)



・PC教室に通っていた時は、「分からないことはないですか?」と聞かれても、1~2回は聞けますが、何回も聞ける雰囲気ではなかったですが、今回の授業は何回手をあげてもその都度、親切・丁寧に教えて頂き、理解できました。理解できたときの嬉しさから思わず拍手までしてしまいました。本当に有難うございました。(60歳代、女性)

・実習しながらなので分かりやすかった。説明が早すぎてついていけない所もありましたが、繰り返して説明してもらえたのと、個々にも説明に歩いてもらえたので、何とか最後にはついていけました。手数のかかる生徒でしたが、有難うございました。カタカナ言葉が多くて理解しにくいことが多いので、そのあたりの説明も欲しかったと思います。PCやインターネットの仕組みについても知りたいです(少しわかりました。)帰ってすぐに復習します(60歳代、女性)

・今まで自己流で操作していましたが、便利に使える機能があることが分かって今後役に立つ。次のレベルの教習もやって頂くと有難いです。年2回位実施頂きたいです。(60歳代、男性)

・普段はネットかメールだけしかパソコンになじみがありませんでした。今回はパソコンの心髄を教わった気がします。ありがとうございました。(70歳代以上、男性)

心理学特別講演会

大阪学習センターにおいて、9月1日(土)14時より第1講義室で、谷口淳一帝塚山大学心理学部教授の「心理学への招待～日常生活に見られる社会心理学－クレームと要請を題材として－」と題した心理学特別講演会が開催されました。この講演会は、心理学への関心が高まっています。この講演会では、谷口先生から苦情・クレームや要請についての多くの社会心理学研究の知見が紹介され、苦情やクレームが受け手である店舗や企業にとっては有益なものであることや、モンスタークレマーではなく、良いクレマーになるために主張性を高める具体的な方法などのお話をいただきました。



写真：心理学特別講演会の様子

平成30年度第1学期 大阪学習センター学位記授与式

ご卒業おめでとうございます。

平成30年度第1学期大阪学習センターの学位記授与式が9月30日(日)に予定されていましたが、台風24号が近畿地方を直撃したため、急遽中止となりました。栄えある学位記授与式が挙行されず、大変残念でした。第1学期の大阪学習センターでの卒業者は、教養学部116名でした。平成30年度第1学期、本センターから2名の方が名誉学生となりましたので、ご紹介します。

岩元 豊 氏

森 啓子 氏

卒業生から喜びの声が届いていますので、ご紹介します。

卒業生から喜びの声

生活と福祉コース 岩元 豊

このたび、教養学部6コース制覇による名誉学生の称号をいただきました。

入学当初は、全コース卒業などという大それたことは全く考えていませんでした。なぜか、先日全科履修生での再入学不可という悲しいお知らせをもらってしまいました。放送大学での足掛け18年は、視聴メディアも増え、現在はストリーミングでも可能になったりと、時代の進歩とともに歩むことになりました。途中、全コース制覇をもう少しというところで、情報コースが新設されたりと、予定外なこともありましたが、こうやって修了してみると、できることならもう一度再入学したいという思いがこみ上げてきました。



自然と環境コース 森 啓子

このたびの卒業で「名誉学生(グランドスラム)」という称号をいただきました。振り返ると、2000年に科目履修生として入学、2002年全科履修生として学び続け、足掛け19年になります。放送大学に入学したきっかけは、心理学の勉強をしたかったからです。面接授業では、大阪以外にも愛媛、滋賀、京都、奈良の学習センターの面接授業を受講しました。また、「健康福祉運動指導者」「福祉コーディネーター」「社会生活プランナー」など17種のエキスパートの認証状も取得しました。現在、あと3種の認証状を申請予定です。

今後とも生涯のライフステージにおいて関わる、様々な領域(PTA活動、放課後活動、地域活動など)で、自分の可能性に取り組んでいきたいと思っています。

人間と文化コース 中村 恵美子

今回、放大を卒業するのは2回目です。1回目は平成19年3月で「発達と教育コース」でした。短大を卒業後、20才で保育士になり、52才で放大に編入学しました。そして4年後に卒業、それから再入学し、今回は「人間と文化コース」の卒業です。西洋芸術や西洋音楽について学んだことは、とても勉強になりました。次は「生活と福祉コース」に再々入学します。自分の知らない世界の探求にいつもワクワクとし、知ることの喜びに心が躍ります。私にとって放大は、まさに私の人生の一部となりました。これからも学び続けます。

人間と文化コース 保田 恒雄

私にとって、初めての放送大学卒業が60歳代最後のトピックになりました。当初は卒業を目的としない「人間と文化コース」への入学でしたが、単に成績の積み重ねで卒業するのではなく、卒業研究を選択し、選任していただいた指導教授の弟子だと勝手に思っています。卒業研究は、一コース一回のチャンスしかありませんので、貴重な機会を与えていただいた放送大学と指導教授に感謝です。本当に、ありがとうございました。

人間と文化コース 廣田 恵美

最初は仕事の関係もあり、福祉の勉強がたくて入学しました。それを4年半で終わると、今度はサークル活動や行事参加が楽しくなり、放大を全く離れてしまうのが忍びなく、興味あるものをゆっくりと学び続けることにしました。お蔭で、今回3回目の卒業となりました。今後ともよろしくお願いします。



自然と環境コース 小川 アサ子

私は、1998年の1学期に入学し、この1学期で教養課程5コースを学び終えました。この20年という歳月を振り返ると、偶然のように出会った放送大学のパンフレットを手にしたのが始まりでした。その時の私はこのまま年齢を重ねてもいいのかな！という迷いの中にいたので、思い切って方向転換をしたのです。64歳からの大学生です。今年84歳の私、ようやく5コースを終わり、達成感の喜びを感じています。それは世界旅行、宇宙旅行、さらには人体の細胞に至るまで、そしてこの地球の始まりから現在に至る進化の過程を旅してきたように思います。私にとりまして放送大学で学び、晩節を心豊かに過ごせることは、この上ない喜びでございます。

情報コース 濱田 勝敬

放送大学から、3つ目の学位記をいただきました。平成18年4月に選科履修生として入学し、3年を過ごし、毎年の再入学手続きが面倒で、心理と教育コースの全科履修生となりました。面接授業の申込みでは、大阪学習センターの面接授業は落選することが多く、三重や新潟、滋賀、和歌山などでの面接授業を受講することがたびたびありました。それでも何とか卒業。新知識の吸収や「学び直し」が目的でしたから再入学して、「自然と環境」、「情報」のコースも卒業しました。知識は、単に覚えるにとどまらず、理解し、使いこなせるようにしたいものだと思われ、再度社会と産業コースに挑戦し、「本当に知りたいことをみつきたい」と思っています。

平成30年度第2学期 大阪学習センター入学者の集い

ご入学おめでとうございます。

平成30年度第2学期入学者の集いが10月7日(日)大阪教育大学天王寺キャンパス西館ホールで挙行されました。今学期、大阪学習センターでは、学部906名、大学院(修士課程)60名の入学者があり、当日は、学部58名、大学院(修士課程)1名の出席者がありました。

学長からビデオによるメッセージがあり、西田所長の放送大学の役割や学習の心構え等の話がありました。その後、サークル紹介があり、全 22 サークルのうち 14 サークルと大阪学友・同窓会の代表者からそれぞれの活動内容の説明や参加の呼びかけが行われ、和やかな雰囲気のもとに終了いたしました。

平成 30 年度第 2 学期 第 1 回学習支援の集い

10 月 7 日（日）13 時からセミナー室において、平成 30 年度第 2 学期第 1 回『学習支援の集い』を、開催いたしました。先輩学生 9 名の支援を受け、今学期新入生等 16 名の参加者がありました。

この集いは、各学期に 2 回、年 4 回開催しているもので、新入生に限らず、学習の進め方、試験勉強のコツ等で分からない方がおられましたら、ぜひご参加ください。

第 13 回 美術展

10 月 7 日（日）から 28 日（日）の間、第 13 回美術展が会議室において開催されました。

今回、絵画の 31 点、写真・工芸その他の部 21 点の出展のほか、特別出展として 8 点の計 60 点と数多くの出展があり、会場内一杯の皆さんの力作が展示されました。

鑑賞された方の感想等は次号に詳細に掲載いたします。



写真：美術展の会場風景

第 11 回 放大河堀祭

10 月 14 日（日）第 11 回放大河堀祭が秋晴れの中、今年も盛大に実施されました。今年は“夢と愛と音楽のあふれる未来をめざして”を全体のテーマとして掲げ、参加 18 サークル：18 企画と大阪学友・同窓会、放大河堀祭実行委員会に加え個人参加 2 名と計 22 の熱気あふれるイベントが大阪学習センターの 6・7 階の会場で展開されました。

詳細は次号に掲載いたします。お楽しみに。

(特集) 大阪学友・同窓会だより



7 月から 10 月までの活動と 11 月の 12 月の予定を報告します。

★卒業祝賀懇親会について★

9 月 30 日（日）の卒業祝賀懇親会ですが、台風の影響により残念ながら中止となりました。来年 3 月 24 日（日）も開催します。今秋にご卒業の方やその他の方も是非ご参加ください。

また、前日3月23日(土)の本部主催学位記授与式は、代表世話人の古川が東京NHKホール前にてお待ちする予定です。

★第13回公開コンサート開催しました★

延期となっておりました公開コンサートを9月22日(土)に大阪教育大学天王寺キャンパス中央館ミレニアムホールにて開催しました。今回は「井阪あゆみと楽しい仲間たち」(ピアノ・井阪あゆみ、フルート・久斗理恵)をお招きし、「ドビュッシー没後100年記念コンサート」と称し、ピアノとフルートの競演を来場者で堪能いたしました。来年も6月に開催できるよう準備を進めております。次回もぜひご来場いただきますようお願いいたします。

当日のアンケートの中から、感想を一部紹介します。

- とてもステキなメロディーにうっとりしました。説明も(ドビュッシーの)わかりやすくて楽しかったです。フルートも思ったより音に迫力もあって、感動しました。
- ピアノ、フルートそれぞれの独奏もすばらしい音色でした。アンサンブルもすばらしいものでした。有難うございました。久しぶりの音楽鑑賞ゆっくり愉しめました。



写真：公開コンサートの様子

★同窓会連合会地区交流会・記念講演会のお知らせ

放送大学同窓会連合会の近畿地区交流会が本年、大阪学習センターで開催されます。それを記念して下記のとおり講演会を開催します。

日時 11月10日(土) 13時より

講師 西田 正吾先生(大阪学習センター 所長)

演題 「蝶の科学」

場所 大阪学習センター セミナー室

申込み 不要(ただし、人数に限りがあり満員の場合はご入場いただけない場合があります。)

★年末楽しもう会のお知らせ★

毎年恒例の年末楽しもう会を開催します。

日時 12月9日(日) 18時より

場所 百楽シロワーズ(天王寺MIOプラザ館3階)の予定です。

会費 大阪学友・同窓会員 4,000円 非会員 4,500円

申込先 同窓会掲示板名簿に記入もしくは oujosakadousoukai@gmail.com へお申込下さい。

【文責：大阪学友・同窓会 代表世話人 古川 徹】

開催案内

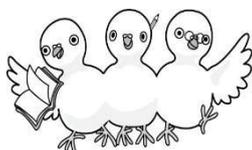


平成30年度第2学期第2回学習支援の集い

第2学期第2回学習支援の集いを開催します。単位認定試験が迫っています。単位認定試験の準備はできましたか。単位認定試験に関する疑問点、試験対策などを先輩学生から聞くことができます。どなたでも(新入学生や在学生の方も)気軽にご参加ください。

日時：平成30年12月16日(日) 13時～15時

場所：大阪学習センター セミナー室(6階)



1. 単位認定試験に向けて

①まず、通信指導を提出しよう！

単位認定試験の受験資格を得るためには、通信指導に合格しなければなりません。

通信指導問題は、原則として印刷教材と一緒に発送されます。ただし、平成30年11月5日（月）までに、通信指導問題が届かない場合は、放送大学本部《TEL：043-276-5111（代）》へ連絡してください。

通信指導は提出型問題と自習型問題があります。



○提出型問題

期日までに必ず提出が必要です。提出方法は郵送のほか、一部の科目を除き、Web通信指導の利用が可能です。ご自分の履修している科目がWeb通信指導で提出できるかどうか確認してください。Web通信指導を提出した場合は郵送による提出は無効となります。

○自習型問題

提出する必要はありません。自己学習に役立ててください。

※詳細は学生生活の葉（学部P.66～70・大学院P.60～64）をご覧ください。

◆提出期間◆

【郵送による提出の場合】平成30年11月16日（金）～11月30日（金）必着

【Web通信指導による提出の場合】平成30年11月9日（金）10:00～11月30日（金）17:00

②過去の単位認定試験問題・解答等を確認しよう

問題・解答等の公表期間は1年間です。過去2学期分がシステムWAKABAに掲載されます。また、学習センターでも印刷したものを見ることができます。解答の公表は、主任講師の了承があった科目のみです。

③単位認定試験の受験地変更について

受験センターをご確認ください。転勤・転居等やむを得ない事情及び通勤・通学等地理的な関係等のため、所属学習センター以外で受験を希望される場合は、いずれかの方法で手続きを行ってください。

【2018年度第2学期の変更の場合】

- ・ 郵送：平成30年10月1日（月）～11月23日（金）【大学本部必着】

単位認定試験受験センター変更願（学生生活の葉・学部：巻末様式11、大学院：巻末様式10）を提出

- ・ システムWAKABAでの変更：平成30年10月1日（月）9：00～11月30日（金）24：00

システム WAKABA にログインします。
「キャンパスライフ」「授業サポート」「教務情報」のタブをクリックすると、下のメニューが切り替わります。
「学内リンク」から通信指導・単位認定試験問題・解答が選べます。

① 学内リンク
Web通信指導
オンライン授業
放送授業のインターネット配信
② 単位認定試験問題・解答等
面接授業（第1学期）のページ
面接授業（第2学期）のページ
新規開設科目印刷教材（試し読み）
放送大学自己学習サイト

③ キャンパスライフ
授業サポート
教務情報
学生カルテ
> 学生カルテ
変更・異動手続
> 変更・異動手続

2. 認定心理士の資格を目指す方へ

- ◆認定心理士は、「公益社団法人日本心理学会」が認定している資格です。
- ◆資格申請は、ご自身で学会に申請する必要があります。
- ◆2017年1月から電子申請が開始され、電子申請もしくは郵送による申請のどちらかを選べるようになりました。

旧基準での申請は2019年3月31日、日本心理学会必着分まで申請可能です。

郵送による申請の場合、本学担当教員への証明依頼は、2019年1月5日(土)に大学本部連携教育課資格取得支援係必着分で受付を終了しますので、ご注意ください。

旧基準用の「認定心理士単位表作成ツール」は2019年1月5日(土)10時でご利用できなくなります。余裕を持って、必要書類の準備をしてください。



●認定心理士の申請に必要な書類の変更について

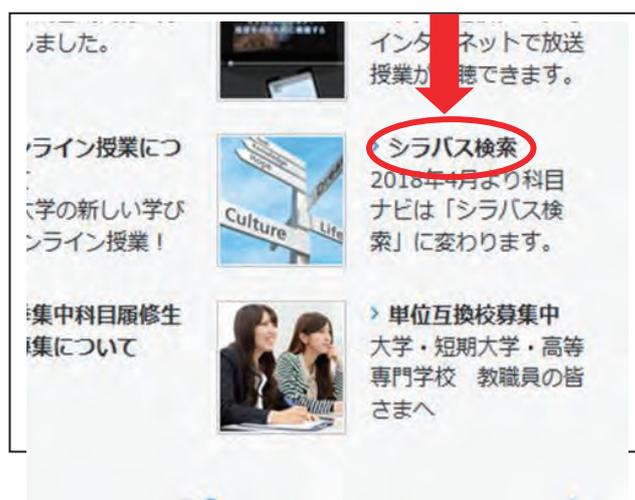
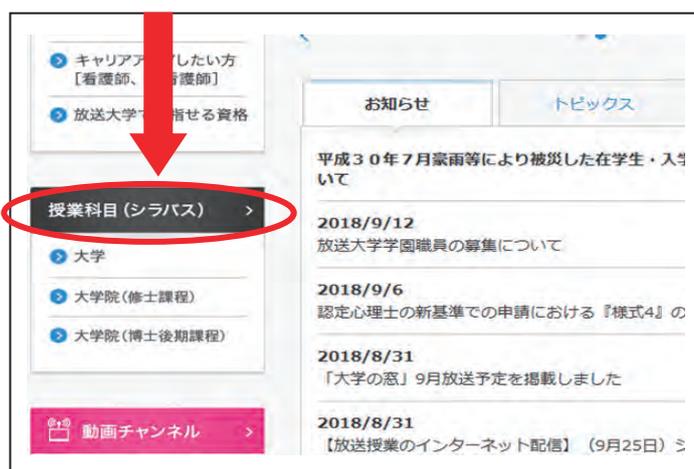
①認定心理士の郵送での資格取得申請にあたり、旧基準ではb、c領域、新基準ではa、b、c領域のシラバスの送付が必要です。放送授業科目のシラバスについて、これまで認められていた『授業科目案内』のコピーでは申請不可となりました。

- ・放送授業科目のシラバスについては、第1章から第15章までの詳細が記載されているシラバスの提出が必要となりますので、ご注意願います。(面接授業に関しては変更無し)。
 - ・放送授業のシラバスについては大学ホームページより印刷可能です。
- インターネットからダウンロードできない場合は、最寄りの学習センターでコピーを入手してください(古いシラバスはお時間をいただくことがあります)。

②新基準での資格取得申請における『様式4 基礎科目c領域実験・実習課題リスト』の「④授業時間」の項目について、この度改定があり、授業時間の記入が不要になりました。改定前の様式4でも申請可能ですが、詳細は日本心理学会のホームページ等でご確認ください。

(シラバスの場所)

放送大学トップページの「授業科目(シラバス)」または「シラバス検索」から。



●電子申請について

認定心理士の日本心理学会への申請では、従来の郵送に比べ、電子申請が便利です。以下に電子申請の流れを説明します。(電子申請の場合も旧基準の受付は2019年3月31日までです。不明な点は日本心理学会にお問い合わせください。)



○電子申請のメリット

- ①単位修得後、日本心理学会のホームページから直接申請です。
郵送で求められている「様式3」の心理学担当教員の証明は不要です。
- ②科目選択機能が利用できます。全ての放送授業と2011年度以降に開講された面接授業科目のうち認定心理士資格取得に利用できる科目は画面上で科目を選択すると科目情報が自動で入力されます。ただし、c領域の心理学実験に関する内容は手入力が必要です。
- ③Web上で必要事項を入力すれば、郵送する書類は最小限（「成績・単位修得証明書」「卒業（見込）証明書」のみ）です。ただし、シラバスや顔写真は、郵送が必要な場合もあります。全ての書類が日本心理学会に到着した時点で、受付完了です。
- ④審査料、認定料の振込みが選択できます。
- ⑤資格申請の進捗状況が確認できます。

**詳しくは、日本心理学会発行の「申請データ入力マニュアル」お読みください。
ご不明な点は、日本心理学会に直接お問い合わせください。放送大学ではお答えできません。**

3. 警報発令時の臨時閉所の取扱いについて

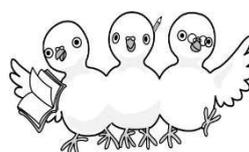
警報発令時の臨時閉所の取扱いを少し変更しましたのでお知らせします。内容は以下のとおりです。

大阪市に、暴風警報または大雨特別警報（以下、「警報等」という）が発令された場合、大阪学習センターは閉所します。また、警報等解除後の取扱いは、次のとおりとします。

- | | | |
|-----------------|---|----------------|
| ①午前7時までに解除された場合 | ： | 平常どおり開所 |
| ②正午までに解除された場合 | ： | 解除後2時間経過時点から開所 |
| ③正午までに解除されない場合 | ： | 終日開所しない |

ただし、単位認定試験等の試験日、面接授業開講日や大阪学習センターにおいて行事がある日は取扱いが異なりますので、大阪学習センターがホームページで公表する内容を確認してください。

図書・視聴学習室からのお知らせ



1. 放送授業の視聴方法が変わります。

放送授業の視聴は、DVD、CDによる視聴から、インターネット視聴用PC・タブレットを利用した視聴に順次切り替えていく予定です。これに伴い、2019年度から、新規開設科目の放送教材（DVD・CD）の配架は行いません（周知済み）。現在、視聴学習室では、放送授業が視聴出来る「インターネット視聴用PC及びタブレット」を、それぞれ9台設置しています。来年度に向けて是非この機会にご利用ください。

〔視聴方法〕

- *ご利用の際は、図書カウンターで申請が必要です。申請後、席札をお渡し致しますので、指定座席で視聴をしてください。操作マニュアルは各席に設置してあります。操作方法がご不明の場合は、遠慮なく職員にお尋ね下さい。

2. 大阪学習センター所蔵図書の貸出について

学習センター所蔵図書の貸出しは下表のとおりです。是非有効にご活用ください。

学生種別	貸出冊数	貸出期間
学部生	4冊	1か月
卒業研究履修者	6冊	
大学院生	6冊	

※図書は学生の皆さんが共有して利用するものです。必ず返却日までにご返却下さい。

- ① 理由の如何を問わず、貸出期限を超過したり、返却手続きを怠ると、次回から一定の期間（※延滞した日数と同じ期間：最大60日間）は、大阪学習センター所蔵の図書資料が貸出停止となります。（延滞者には大阪学習センターから督促を行います。）
- ② 閉所時間帯に返却される場合は、1階（自動ドアから入って左側付近）の「時間外返却ポスト」をご利用ください。

3. 放送大学附属図書館に所蔵されている図書の利用方法について

蔵書検索システム OPAC を使うことで、蔵書の検索だけでなく、図書の予約・取寄せ申し込みが可能です。資料は学習センター窓口での受取りの他、自宅に取寄せることも出来ます。（自宅取寄せ：送料有料）日々の学習・研究の助けになる資料が揃っています。ぜひ有効にご活用下さい。



【申し込み手順】

- ① 資料名を入力し「検索」をクリック
- ② 書誌検索結果一覧から該当する「資料名」をクリック
- ③ 「予約」または「自宅配送」ボタンをクリック
- ④ 「ID とパスワードを入力」（WAKABA ログインと同じ）
- ⑤ 表示画面の予約内容を確認
- ⑥ 「申込」をクリック
- ⑦ 「決定」をクリックし手続き完了

※詳細については、放送大学附属図書館ホームページをご確認ください。



写真：視聴学習室での学習風景

キャンパス・スケジュール



11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

…閉所日

<11月>

- 3日 閉所日（文化の日）
- 9日 webによる通信指導受付開始
（～11月30日（金）17時まで）
- 16日 郵送による通信指導受付開始
（～11月30日（金）**※大学本部必着**）
- 23日 閉所日（勤労感謝の日）
- 30日 通信指導提出締切日
（※webの場合17時、郵送の場合は大学本部必着）



12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

…閉所日

<12月>

- 1日 平成31年度第1学期学生募集開始
第1回募集：出願締切 2月28日（木）
第2回募集：出願締切 3月17日（日）
（※修士・博士全科生を除く）
- 16日 第2学期第2回学習支援の集い
- 23日 閉所日（天皇誕生日）
- 28日 臨時閉所日（年末清掃・整理）
- 29～31日 閉所日（年末）

1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

…閉所日

<1月>

- 1～3日 閉所日（年始）
- 19日 オープンキャンパス
- 24日 【大学院】単位認定試験（26日）
- 25日 【学部】単位認定試験（27日～31日）



※記載内容は予定であり、変更もありえますので、大阪学習センターのホームページ等で随時ご確認ください。



オープンキャンパスのご案内

放送大学を知っていただきたく、オープンキャンパスを1月19日（土）、2月17日（日）、2月24日（日）の14時から、大阪学習センター第1講義室（7階）で実施いたします。在学生のご家族、ご友人、お知り合いの方で放送大学に興味をお持ちの方があれば、事務室にご紹介（お名前とご住所）ください。

サークル紹介

現在、大阪学習センターでは、22のサークルが活発な活動を行っています。今回は「中国語サークル『你好』」と「グリーン・コミュニケーション」の活動内容をご紹介します。

中国語サークル「你好」

こんにちは。中国語サークル“你好”（ニイハオ）です。私たちのサークルは、毎月2回日曜日の午後、「楽しく、続ける」をモットーに中国語を学んでいます。

活動は、初級班とリスニング・スピーキング&リーディング班（中級班）の2部構成です。老師(先生)は中国・長春出身の李凱巾さんです。明るく親しみやすいご婦人で、大学でも教えておられる、中国語教育に豊富な経験をお持ちの講師です。授業は講師が準備されたプリント教材などを用い、初級は基礎から丁寧に、中級はリスニングやスピーキングにも力を入れて教えていただいています。毎回、中国に係わる事柄や日常生活での出来事など、身近な話題を交えながらの授業はとても楽しく、あっという間に時間が過ぎていきます。

中国語は私たちに馴染みのある漢字のため、他の言語に比べて言葉の意味は理解しやすいと思います。ただ、発音は日本語とは違うので、慣れが必要です。授業は出来るだけ中国語で進められるため、始めは戸惑うかもしれませんが、慣れるにつれて老師の言葉が理解できるようになります。そうすると、少しずつ成果が出ているようで楽しくなってきます。皆さんも是非一度、見学にお出下さい。

【文責：中国語サークル『你好』 河本 史昭】



写真：サークル活動の様子



グリーン・コミュニケーション

「天空に星 ★ 地上に花 ♀・人に愛 ♡」をモットーに掲げ、平成8年4月に設立。今年で22年目の古い歴史をもつサークルです。創部のきっかけは、大阪学習センターがこの場所で開校した際、当時の事務長の働きかけがあったと伝えられています。主な活動は校内を観葉植物や季節の花で彩り、潤いのある学習環境を整えることや会員相互の親睦を図ることです。必要に応じて鉢植え植物の施肥や水やり、植え替え等をして維持管理に努めています。また、校外学習や様々な行事を通して、和気あいあいと楽しく活動しています。そんなサークル活動が何度か放送大学の「大学の窓」で紹介されました。

毎年行われる放大河堀祭には、皆様から好評を博していますが、今年は、「植（食）物を愛でる」をテーマに、鉢植え植物の販売や「蕎麦打ち」のパフォーマンス等で盛り上がりました！情報社会の今日、検索により様々なことがわかりますが、時にはふと植物に触れて、その息づかいを感じてみませんか。新発見があるかもしれません？！試験月以外の毎月、第3木曜日午後1時から多目的室で活動しています。部員一同皆様の入部をお待ちしています。

【文責：グリーン・コミュニケーション代表 北村 雅子】



写真：センター内の観葉植物



写真：サークル活動の様子

平成31年度 4月入学生の募集!



ご家族、友人、お知り合いの方で放送大学に関心をお持ちの方をご紹介ください。平成31年4月入学の学生募集要項を無料で送付いたしますので、名前、住所、学部または大学院の希望種別を事務室までお知らせください。

○平成31年4月入学生の出願受付期間

教養学部：全科履修生・選科履修生・科目履修生

大学院文化科学研究科：修士選科生・修士科目生



募集時期	インターネットによる出願	郵送による出願
第1回募集	平成30年12月1日(土)9時～ 平成31年2月28日(木)24時	平成30年12月1日(土)～ 平成31年2月28日(木)大学本部必着
第2回募集	平成31年3月1日(金)9時～ 平成31年3月17日(日)24時	平成31年3月1日(金)～ 平成31年3月17日(日)大学本部必着

※第1回・第2回募集の詳細については、大学のホームページを参照してください。

平成30年度2学期末(3月31日)で在籍期間を満了する選科履修生、科目履修生、修士選科生、修士科目生の方に、是非、継続入学をされるようにお勧めいたします。



編集後記

★新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。秋は、空気も澄み、空も高く感じられる季節です。また、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋といわれます。皆さんはどの秋を堪能されていますか。楽しく、有意義な学生生活をお送りください。

★6月18日の大阪北部地震、その後、7月・8月の記録的猛暑、特に埼玉県熊谷市では日本歴代最高となる41.1℃を観測しました。そして9月には大雨、台風21号による驚異的な暴風と各地で大きな被害がでました。あらためて自然の怖さを思い知らされる年となりました。

★卒業研究勉強会、修士チャレンジ勉強会は大坂学習センターの独自の取組みとして開催しています。その成果があつてか、卒業研究履修、修士課程への進学にチャレンジする学生が増えています。経験者からのお話を聞き、納得した上での挑戦です。勉強会後の質疑でもモチベーションが高まる様子が見られます。大坂学習センターでは、今後ともこの勉強会を継続して開催し、チャレンジャーを支援していきたいと思ひます。



発行 放送大学 大阪学習センター

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88

(大阪教育大学天王寺キャンパス内)

電話：06-6773-6328 FAX：06-6773-6322

ホームページ：http://www.sc.ouj.ac.jp/center/osaka/

題字の「みおつくし」は、故片山 俊 初代センター長の直筆です